

事業費補助金調査票(表)

補助金名	園芸用廃プラスチック処理対策推進事業補助金
------	-----------------------

担当課	経済部 農政課				
科目・事業コード	会計	款	項	目	事業
	01	06	01	02	20 - 09
事業名	園芸用廃プラスチック処理対策推進事業				
新規・継続の別	継続				
補助・単独の別	県補				
補助の種類	事業				

R8 予算額	5,748	千円
R7 予算額	7,315	千円
R6 決算額	5,348	千円
R5 決算額	5,322	千円
R4 決算額	6,179	千円
R3 決算額	7,218	千円
R2 決算額	8,777	千円

事業の趣旨・目的	<p>ビニールハウスやマルチ栽培等の農業用プラスチック資材の使用量が増加しており、使用後に発生する廃プラスチック類の処分が問題になっている。本来産業廃棄物に該当し、排出者である農家に適正に処理する義務があるが、多くの農家において自主的に処理することが困難な状況にあり、そのまま放置すれば、野焼き・不法投棄につながる結果となる。このような状況から市、農協及び生産者の代表等により構成される、成田市農業用廃プラスチック対策協議会を設置し、円滑な回収と適正な処理システムを構築することにより、農村環境の保全と施設園芸等の健全な発展を図っている。</p>	補助対象者	<p>【補助対象者】 成田市農業用廃プラスチック対策協議会</p>																								
開始年度	昭和 54 年度	補助対象経費	<p>【補助対象経費】 ・農業用廃プラスチックの回収物処理に係る経費</p>																								
根拠法令等	<p>(市)園芸用廃プラスチック処理対策推進事業補助金 交付基準 (県)園芸用廃プラスチック処理対策推進事業補助金 交付要綱 園芸用廃プラスチック処理対策推進事業実施要領</p>	補助率	<p>【補助率】 ・(処理量)16.125円/kg</p> <p>【国県等の補助率】 県:(処理量)10円/kg</p> <p>【近隣自治体の補助率】 ・八街市:34.8円/kg ・富里市:47.2円/kg ・佐倉市:21.1円/kg</p>																								
留意事項		成果指標	<p>成果指標:処理数量</p> <p>(単位:kg)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>数値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和6年度</td> <td>204,710</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>203,730</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>236,500</td> </tr> </tbody> </table>	年度	数値	令和6年度	204,710	令和5年度	203,730	令和4年度	236,500																
年度	数値																										
令和6年度	204,710																										
令和5年度	203,730																										
令和4年度	236,500																										
決算内訳	<p>令和 6 年度決算額等 (単位:千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>金額</th> <th>件数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全体事業費</td> <td>16,295</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>うち市補助金</td> <td>3,301</td> <td></td> <td>20.3%</td> </tr> <tr> <td>うち県補助</td> <td>2,047</td> <td></td> <td>12.6%</td> </tr> <tr> <td>うちJA負担</td> <td>1,100</td> <td></td> <td>6.8%</td> </tr> <tr> <td>自己負担</td> <td>9,847</td> <td></td> <td>60.4%</td> </tr> </tbody> </table>		金額	件数	割合	全体事業費	16,295	/	/	うち市補助金	3,301		20.3%	うち県補助	2,047		12.6%	うちJA負担	1,100		6.8%	自己負担	9,847		60.4%	成果指標	
	金額	件数	割合																								
全体事業費	16,295	/	/																								
うち市補助金	3,301		20.3%																								
うち県補助	2,047		12.6%																								
うちJA負担	1,100		6.8%																								
自己負担	9,847		60.4%																								

事業費補助金調査票(裏)

項目		担当課確認欄	
公益性	補助事業の趣旨・目的が公益性のある事業に該当する	ウ. 地域の経済・産業の振興, 雇用の促進に寄与することができる事業 に該当	
	市の総合計画に合致する	市の基本目標である、「元気な農林水産業を育むまちづくり」に合致する。	
必要性	補助事業の趣旨・目的が社会経済情勢や市民ニーズに適合する	はい	廃プラの回収を支援し、適正な回収を推進することで、農村環境の保全と園芸農業等の健全な発展を図ることは市民ニーズに合致している。
	類似の補助事業はない	はい	
妥当性	補助率は1/2以下である	はい	平成29年末に中国政府のプラスチック輸入禁止に端を発し、廃プラスチックの処理料金が高騰したため、本市では令和2年度に農家負担金の値上げを行った。近隣自治体においても同様に値上げを行ったが、その後、近隣自治体では市民からの要望を受け、負担金を値下げしている自治体が多いことから、本市の補助水準は低いと言える。
	近隣自治体と比較した本市の補助水準	低い	
明確性	個別の規則が整備されている	いいえ	
	個別の要綱等が整備されている ※規則が整備されていない場合	はい	
	要綱等に補助事業の趣旨・目的、対象者、対象経費、算定基準が明記されている	はい	
	成田市補助金等交付規則に基づき適正に交付している	はい	
有効性	補助金を交付することによる効果を明確に示す成果指標はあるか	はい	
	補助金額に見合う効果があると認められるか	はい	廃プラスチック類の回収量は減少傾向にあるが、回収量(重量)の減少は適正処理が浸透した結果とも考えられ、適正処理が定着し、野焼きなどの苦情は減少している。
補助対象外経費	補助事業等に直接関わりのない人件費	補助対象外	
	慶弔費及び交際費に係る経費	補助対象外	
	懇親会及び飲食に係る経費	補助対象外	
	慰労を目的とした旅費に係る経費	補助対象外	
	入場料等受益者負担で賄うべき経費	補助対象外	
	団体の資産形成(積立金等)につながる経費	補助対象外	
	その他補助することが適当でない経費	補助対象外	
最終評価	維持継続		
所見	<p>総合計画の基本目標である「元気な農林水産業を育むまちづくり」を推進するため、本事業は重要であると認識している。</p> <p>本市の農業用廃プラスチックの年間回収排出量が多く、事業の住民への浸透も進んでいる。園芸作物の生産にはマルチ等の資材が必要不可欠であり、生産に使用した廃プラスチックの処理が必要となるが、多くの農家は自主的に処理することが困難な状況にある。今後も本市が県内有数の園芸農業の産地として発展していくため、廃プラスチックの適正な処理に対する支援は必要な施策であり、継続して実施していく。</p> <p>また、農家負担金については、近隣自治体よりも高額であるため、値下げについて検討すべきと考えている。</p>		